

幼児教育学科 2018年度入学生 カリキュラムマップ

※幼免必修
◆必修

	カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	
基礎教育科目	以下の方針で教育課程を編成し、実施します。 (1) 幅広い教養、豊かな情操、信頼に値する人間性を養うとともに、「保育士資格」および「幼稚園教諭2種免許」の取得を目的とし、基礎知識、専門知識・技能を身につける体系的な教育課程を編成する。 (2) 初年次教育<KINJOベーシック>からはじまり、講義、演習、実習などを通して学生の主体的な学びを推進する。 (3) 地域との関わりを深め、地域の子育て支援に役立つよう創造性と課題解決能力を育成する。 (4) 専門性を高める<KINJO特化>を展開し、コミュニケーション能力、研究心、協働する力の向上に努める。 (5) 少人数教育により、学生の特質に応じたきめ細かな指導を行う。 (6) 学修の過程を含めた成果全体を把握し、成績評価の方法・基準に基づき、適切に評価する。	以下の項目を修め、卒業要件を満たした学生に対し、学位を授与します。 (1) 建学の精神と設立の理念を基に、基礎知識を修め、子ども・保護者・地域住民に信頼され、多様な文化に対応できる幅広い教養が身につけている。 (2) 優れた専門知識や技能を修得し、他者と協調・協働し、社会の一員として、保育・幼児教育の分野において貢献できる使命感、倫理観、責任感、実践力を身につけている。 (3) 幼児教育の学びを通して多様な社会に対応できるような豊かな人間性を養い、人との関わりの中で自己の考えを的確に表現するとともに、他者の意見を尊重し良好な信頼関係を築いていくことができる。 (4) 学生一人ひとりが、演習、実習などを通して様々な課題に取り組み解決する学修経験を重ねることで、その場に応じた活用力が身につけている。	<b style="background-color: #e0f0ff;">KINJOベーシック ◆基礎教養Ⅰ(学びの発見Ⅰ) ◆基礎教養Ⅱ(学びの発見Ⅱ) ◆英語コミュニケーションⅠ ※ ◆スポーツ ※ ◇社会科学基礎 ◇Webコミュニケーション(集中) ◇地域課題演習(集中)	◇社会科学基礎 ◇Webコミュニケーション(集中)	◇Webコミュニケーション(集中)	◇日本国憲法 ※ ◇英語コミュニケーションⅡ ※ ◇スポーツと健康 ※ ◇情報処理 ※ ◇自然科学基礎 ◇情報学基礎 ◇ボランティアと社会 ◇Webコミュニケーション(集中) (3学科共通)	
専門教育科目			教育概論 保育原理Ⅰ 保育者・教職入門 教育相談、幼児理解 保育の心理学Ⅰ 保育の心理学Ⅱ 国語表現法 児童家庭福祉 子どもの保健Ⅰ 社会福祉 社会的養護原理 器楽Ⅰ 音楽理論 美術 保育教材演習(集中)	総合教養演習 教育心理学 障害児保育Ⅰ 子どもの保健Ⅰ 相談援助 乳児保育Ⅰ 児童文化 器楽Ⅱ	教育情報機器演習Ⅰ 保育課程論 保育指導法 子どもの保健Ⅱ 乳児保育Ⅱ 子どもの食と栄養Ⅰ 器楽Ⅲ 幼児音楽 幼児美術 幼児体育Ⅰ	教職実践演習(幼稚園) 保育の心理学Ⅱ 社会的養護内容 保育相談援助 家族支援論 障害児保育Ⅱ 子どもの食と栄養Ⅱ 器楽Ⅳ 総合表現演習Ⅰ	5領域の科目 保育内容・人間関係Ⅰ 保育内容・環境Ⅰ 保育内容・言葉Ⅰ 保育内容・表現Ⅰ(造形表現) 保育内容・表現Ⅱ(音楽表現) 保育内容総論
	保育実習指導A	保育実習指導A 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習指導B	保育実習指導B 保育実習Ⅰ(施設)	教育実習指導 教育実習 保育実習指導C 保育実習Ⅱ	教育実習指導 保育実習指導C		

幼児教育学科 2017年度入学生 カリキュラムマップ

	カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
基礎教育科目			KINJOベーシック ◆基礎教養(学びの発見Ⅰ・Ⅱ) ◆英語コミュニケーションⅠ ※ ◆スポーツ ※ ◇Webコミュニケーション(集中) ◇地域課題演習(集中)	◇社会科学基礎 ◇Webコミュニケーション(集中) ◇地域課題演習(集中)	◆日本国憲法 ※ ◆情報処理 ※ ◇Webコミュニケーション(集中) ◇地域課題演習(集中)	◆英語コミュニケーションⅡ ※ ◆スポーツと健康 ※ ◇自然科学基礎 ◇情報学基礎 ◇ボランティアと社会 ◇Webコミュニケーション(集中) ◇地域課題演習(集中)
専門教育科目	以下の方針で教育課程を編成し、実施します。 (1) 幅広い教養、豊かな情操、信頼に値する人間性を養うとともに、「保育士資格」および「幼稚園教諭2種免許」の取得を目的とし、基礎知識、専門知識・技能を身につける体系的な教育課程を編成する。 (2) 初年次教育<KINJOベーシック>からはじまり、講義、演習、実習などを通して学生の主体的な学びを推進する。 (3) 地域との関わりを深め、地域の子育て支援に役立つよう創造性と課題解決能力を育成する。 (4) 専門性を高める<KINJO特化>を展開し、コミュニケーション能力、研究心、協働する力の向上に努める。 (5) 少人数教育により、学生の特質に応じたきめ細かな指導を行う。 (6) 学修の過程を含めた成果全体を把握し、成績評価の方法・基準に基づき、適切に評価する。	以下の項目を修め、卒業要件を満たした学生に対し、学位を授与します。 (1) 建学の精神と設立の理念を基に、基礎知識を修め、子ども・保護者・地域住民に信頼され、多様な文化に対応できる幅広い教養が身につけている。 (2) 優れた専門知識や技能を修得し、他者と協調・協働し、社会の一員として、保育・幼児教育の分野において貢献できる使命感、倫理観、責任感、実践力を身につけている。 (3) 幼児教育の学びを通して多様な社会に対応できるような豊かな人間性を養い、人との関わりの中で自己の考えを的確に表現するとともに、他者の意見を尊重し良好な信頼関係を築いていくことができる。 (4) 学生一人ひとりが、演習、実習などを通して様々な課題に取り組み解決する学修経験を重ねることで、その場に応じた活用力が身についている。	保育原理Ⅰ 保育者・教職入門 教育相談、幼児理解 保育の心理学Ⅰ 国語表現法 乳児保育Ⅰ 子どもの保健Ⅰ 社会福祉 児童家庭福祉 器楽Ⅰ 音楽理論 美術 保育教材演習(夏季集中) 5領域の科目 保育内容・環境Ⅰ	教育概論 教育心理学 総合教養演習(選択) 乳児保育Ⅱ 子どもの保健Ⅰ 相談援助 障害児保育Ⅰ 児童文化 器楽Ⅱ	保育課程論 保育指導法 子どもの食と栄養Ⅰ 子どもの保健Ⅱ 家族支援論 社会的養護原理 器楽Ⅲ 幼児音楽 幼児美術 幼児体育Ⅰ	教職実践演習(幼稚園) 保育の心理学Ⅱ 教育情報機器演習Ⅰ 子どもの食と栄養Ⅱ 保育相談援助 社会的養護内容 障害児保育Ⅱ 器楽Ⅳ 総合表現演習Ⅰ
			保育実習指導A	保育実習指導A 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習指導B	保育実習指導B 保育実習Ⅰ(施設)	教育実習指導 保育実習指導C 保育実習Ⅱ
			保育実習指導B 保育実習Ⅰ(施設)	教育実習 保育実習指導C 保育実習Ⅱ	保育実習指導C 保育実習Ⅱ	教育実習指導 保育実習指導C